

数に関する接頭語			フローシートの記号・略号 (JIS B 0011-1:1998, Z 8204:1983,他)			
数	呼 称		名 称	記 号	名 称	記 号
1	モノ (ユニ)	mono-(uni-)	管接合法(一般)		ボ ス	
2	ジ (ビ)	di-(bi-), bis-*	〃 (溶接)		空 気 圧 信 号	
3	トリ (テル)	tri-(ter-), tris-*	〃 (フランジ)		油 圧 信 号	
4	テトラ (クォータ)	tetra-(quater-)	〃 (受口)		細 管	
5	ペンタ (キンク)	penta-(quinque-)	〃 (ユニオン)		電 気 信 号	
6	ヘキサ (セクシ)	hexa-(sexi-)	レ ジ ュ ー サ		電 磁 流 量 計	
7	ヘプタ (セブチ)	hepta-(septi-)	伸 縮 管 継 手		信 号 線	
8	オクタ (オクチ)	octa-(octi-)	挽 み 管 継 手		伝 送 器	
9	エンネア (ノナ, ノビ)	ennea-(nona-, novi-)	閉 止 フ ラ ン ジ		ダ イ ヤ フ ラ ム シ ー ル	
10	デカ (デシ)	deca-(deci-)	ね じ 込 ブ ラ グ		外 部 検 出 形 自 力 式 圧 力 調 整 弁	
11	ヘンデカ (ウンデカ)	hendeca-(undeca-)	バ ル ブ 一 般		自 動 調 整 弁	
12	ドデカ	dodeca-	仕 切 弁		自 動 調 整 弁 (操作部)	
13	トリデカ	trideca-	玉 形 弁		ダ イ ヤ フ ラ ム 式	
14	テトラデカ	tetradeca-	逆 止 弁		ダ イ ヤ フ ラ ム 式 (圧力バランス形)	
15	ペンタデカ	pentadeca-	ボ ー ル 弁		電 動 式	
16	ヘキサデカ	hexadeca-	バ タ フ ラ イ 弁		電 磁 式	
17	ヘプタデカ	heptadeca-	ア ン グ ル 弁		ピ ス ト ン 式	
18	オクタデカ	octadeca-	三 方 弁		手 動 リ セ ッ ト 付 き 電 磁 式	
19	ノナデカ	nonadeca-	安 全 弁		遠 隔 電 気 リ セ ッ ト 付 き 電 磁 式	
20	エイコサ	eicosa-	コ ッ ク		油 圧 式	
21	ヘンエイコサ	heneicosa-	動 力 操 作 弁			
22	ドコサ	docosa-	手 動 操 作 弁			
23	トリコサ	tricos-	計 器			
24	テトラコサ	tetracos-	こ し			
25	ペンタコサ	pentacos-	Y 形 こ し			
26	ヘキサコサ	hexacos-	ド レ ン ト ラ ッ プ			
27	ヘプタコサ	heptacos-	ホ ッ パ			
28	オクタコサ	octacos-	空 気 管 (ゲースネック)			
29	ノナコサ	nonacos-	オ リ フ ィ ス			
30	トリアコンタ	triaconta-				
31	ヘントリアコンタ	hentriaconta-				
32	ドトリアコンタ	dotriaconta-				
33	トリトリアコンタ	tritriaconta-				
34	テラトリアコンタ	tettriaconta-				
35	ペンタトリアコンタ	pentatriaconta-				
36	ヘキサトリアコンタ	hexatriaconta-				
37	ヘプタトリアコンタ	heptatriaconta-				
38	オクタトリアコンタ	octatriaconta-				
39	ノナトリアコンタ	nonatriaconta-				
40	テトラコンタ	tetraconta-				
41	ヘンテトラコンタ	hentetraconta-				
42	ドテトラコンタ	dotetraconta-				
43	トリテトラコンタ	tritetraconta-				
44	テラテトラコンタ	tettraconta-				
45	ペンタテトラコンタ	pentetraconta-				
46	ヘキサテトラコンタ	hexetraconta-				
47	ヘプタテトラコンタ	heptetraconta-				
48	オクタテトラコンタ	octetraconta-				
49	ノナテトラコンタ	nonetraconta-				
50	ペンタコンタ	pentaconta-				
60	ヘキサコンタ	hexaconta-				
1/2	ヘミ (セミ)	hemi-(semi-)				
3/2	(セスキ)	(sesqui-)				

( )内はラテン語に由来するもの。  
 \*印はあとに複雑な基名などが続くときに用いる接続語  
 4個以上の場合には相当する数詞接頭語のあとにkisをつける。  
 例: tetrakis  
 無機化合物ではモノからドデカまで使い、13以上はアラビア数字を用いる。  
 ヘミとセスキはなるべく避けたほうがよいが、使ってもよいことになっている。